

くらわかしほに報広

4

no.731

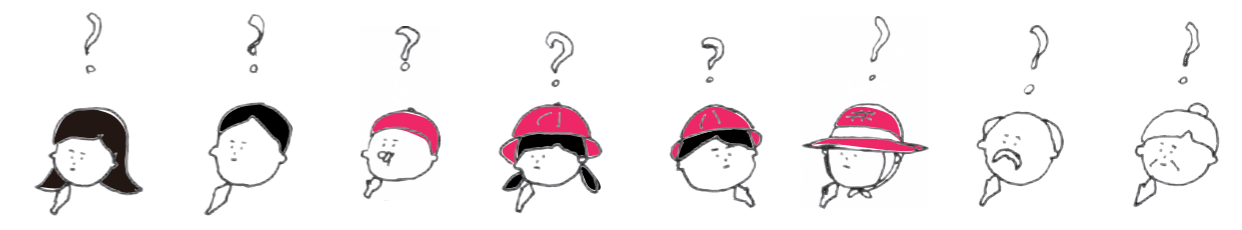
特集

村の財政ってどうなつとん？

財 政

3

解説！ 村のあれってどうなっとなん？



西栗倉の「今」を紐解く

今月のテーマ

村の財政ってどうなっとなん？

3つの指標でみる村の財政の今とこれから

- A. 実質公債費比率
 - B. 将来負担比率
 - C. 経常収支比率
- ※先月号とあわせてご覧
いただくとより分かりやす
くなります。

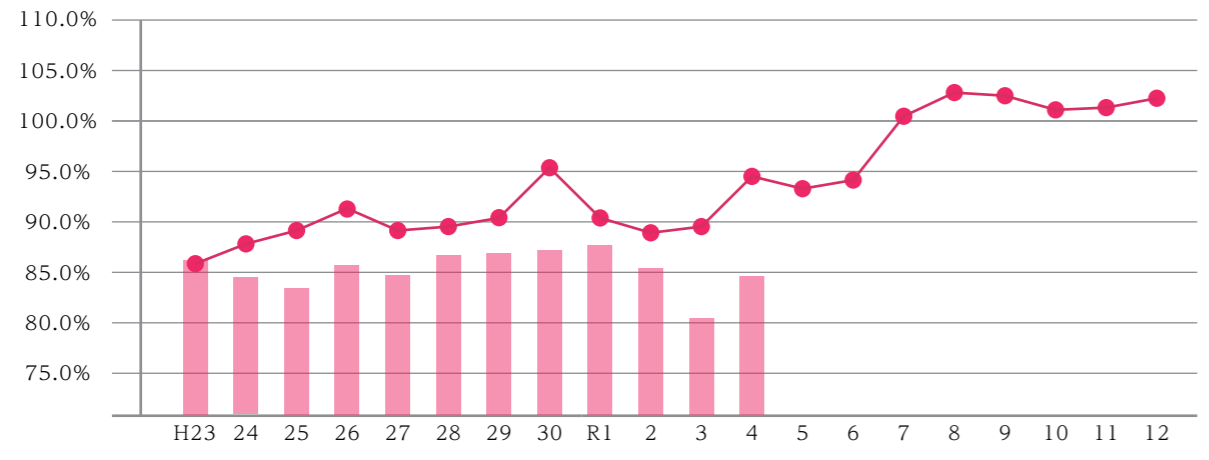
C. 経常収支比率

1. 何を見る指標なの？
地方公共団体の財政構造の弾力を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費等のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合です。この指標は経常的経費に経常一般財源収入がどの程度充当されているかを見るものであり、比率が高いほど財政構造の硬直化が進んでいることを表します。

2. 基準はあるの？
過去2カ月で特集した「A. 実質公債費比率」「B. 将来負担比率」とは異なり、定められた基準はありません。（岡山県内の市町村平均は88.8%、町内平均は84.7%）

3. 悪くなるとうなるの？
経常的に必要としている経費に対しての経常的な財源の比率であることから、通常、理論的にはこれまで行ってきた行政サービスの質の低下や縮小が懸念されます。また、100%に近づくほど、経常的な経費で臨時的な対応や新たな投資やサービスに予算が回しにくくなります。財政維持のためには、臨時的な財源に頼る必要があります。例えば基金からの繰入れがあります。経常収支が悪化し基金を取り崩すと基金が減少し将来負担比率への影響が出ます。

村の経常収支比率 ● 県内町村平均 ■



年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
西栗倉村	85.8%	88.6%	89.4%	92.4%	88.6%	87.2%	90.6%	95.6%	90.2%	88.1%	89.7%	94.5%
県内町村平均	86.0%	84.7%	83.7%	86.0%	84.9%	87.0%	87.2%	87.4%	87.9%	85.7%	81.2%	84.7%

年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
西栗倉村	93.9%	94.5%	100.8%	103.4%	103.7%	102.0%	102.9%	103.6%

	経常的なものうち一般財源等（千円）						経常収支比率構成比					
	R3	R4	R5	R6	R8	R12	R3	R4	R5	R6	R8	R12
経常的な歳出に充当した一般財源												
人件費	406,256	400,387	438,387	518,754	518,754	518,754	26.5%	26.2%	28.6%	32.8%	33.6%	35.0%
物件費	225,467	205,728	199,892	153,982	188,967	185,624	14.7%	13.4%	13.0%	9.7%	12.2%	12.5%
扶助費	35,218	34,961	41,227	34,659	36,841	36,808	2.3%	2.3%	2.7%	2.2%	2.4%	2.5%
公債費	418,540	471,038	491,654	546,393	609,635	547,243	27.3%	30.8%	32.1%	34.6%	39.4%	37.0%
維持補修費等その他	172,257	196,000	116,184	95,049	100,333	101,984	11.4%	12.7%	7.6%	6.0%	6.5%	6.9%
繰出金	130,016	138,705	151,287	144,842	144,012	144,201	8.5%	9.1%	9.9%	9.2%	9.3%	9.7%
歳出（分子）計	1,387,754	1,446,819	1,438,632	1,493,680	1,598,542	1,534,615	90.7%	94.5%	93.9%	94.5%	103.4%	103.6%
経常的な歳入の一般財源												
地方税	133,291	139,988	143,891	139,510	136,444	132,900						
地方特別交付金等	1,314	39	194	29	29	29						
地方交付税	1,255,448	1,257,256	1,282,060	1,344,408	1,301,251	1,242,465						
その他	112,472	121,937	100,845	85,567	103,389	100,440						
歳入小計	1,502,525	1,519,220	1,526,990	1,569,514	1,541,112	1,475,835						
減収補填債特別分												
臨時財政対策債発行額	45,013	11,593	5,203	11,593	5,000	5,000						
歳入（分母）計	1,547,538	1,530,813	1,532,193	1,581,107	1,546,112	1,480,835						
経常収支比率							89.7%	94.5%	93.9%	94.5%	103.4%	103.6%

※令和5年度以降の数値は一定の条件を付与し、シミュレーションしています。

4. 一般的な増減の要因

○プラス要因(数値が低くなる)

- ・経常的な一般財源(地方税・地方特例交付金等・地方交付税等)の増加
- ・経常的な経費の減少(人件費・物件費・扶助費・補助費・公債費等)

○マイナス要因(数値が高くなる)

- ・経常的な一般財源の減少
- ・経常的な経費の増加

5. 村の数字は？

【表とグラフからわかること】

大型の公共施設建設に伴い、公債費部分の構成が上がっています。令和元年2年にかけて少し下がっているのは新たな償還が始まった一方で償還終了も重なったためです。

以降の増加については前述のとおりですが、経常収支比率の増加要因は公債費だけではありません。

人件費については令和2年度より施行された会計年度任用職員制度により、

今までは臨時職員⇨臨時的経費として

統計上計上されていたものが経常的経費として算出されるようになったことや処遇改善により期末手当(4年度)、勤勉手当(6年度)が支給されるようになったことも大きな要因です。

令和7年度以降については、100%を超えるシミュレーションとなります。条件については別記のとおりとなりますが、令和8年度までは公債費は上昇し、経常的経費の39.4%を占める見込みとなっています。これは総合振興計画、計画している事業をすべて行った場合によるもので、事業を取捨選択することで減少の可能性があります。

経常収支比率は、本来、決算時に算出するもので、今回のように予算上、計画上一定の条件の下にシミュレーションしたものと異なります。決算の際には事業毎に統計上の性質を事細かに仕分けし、算出します。グラフや表のようにはならないまでも、最終的には100%前後となることは想定できます。

6. 村の考え方として

法的に何か罰則等があるわけではありませんが、行政の土台を支える部分の安定を示す指標であることから重要な数値であると認識しています。

一方で、自主財源の少ない本村にとって、地方債を伴う投資なくして村の活性化は困難です。村が全国から注目され、民間事業の資金、人、ノウハウの村への流入・活用が期待できる「今」は攻め時でもあります。この時期を逃さないための投資は一定量必要と考えています。

ただし、上昇を一時的なものにとどめ、財政を安定させるには次のような対策が必要です。

- ・投資事業を適正な量に抑える。
- ・基金への積み立てを積極的に行い、経常経費の増加に対応するとともに、次の投資に備える。
- ・事業のスクラップアンドビルドを行う。

・財政シミュレーションによる見通しを踏まえながらの財政コントロールを続けていく。

以上のようなことを継続的に行う

必要があります。

今後、本村においてもインフラ(道路橋、水道、下水、光ファイバ等)や公営住宅の老朽化や住宅不足への対応など目前に必要な投資が見えています。住民生活不可欠なものへの投資が間近かに迫っていることも踏まえながら、計画的に行うことが必要です。

おわりに

3カ月にわたり、3つの指標を元に村の「財政」について分析・紹介してきました。

- A. 実質公債費比率
- B. 将来負担比率
- C. 経常収支比率

数値が良いことは財政上は望ましいことですが、一方で行き過ぎると投資的事業も住民サービスを過剰に控えることになりかねません。一定の投資は必要との認識は持ちながら、基金を確保・活用し、国の制度や民間の資金、ノウハウも活かしながら財政運営を行う必要があります。特に今回の経常

収支比率のグラフでは100%を超えるものが並んでおり、ご心配をおかけすることもありますが、令和5年度決算の基金残高は昨年度末を維持できる見込みとなっているほか、企業版ふるさと納税、ふるさと納税など村外からご支援いただける村になっている状況もあります。

既存の統計分析は「結果⇨決算」によるものから、変えることはできません。シミュレーションは条件設定を行い実施しているもので、不確定要素があるため、誤差があることも理解し運用することが大切ですが、安定した財政運営のためには継続的に作成、運用することが必要と考えています。

今後も分析により数値を示し、それに基づき判断を行いながら、適切な財政運営を行ってまいります。

補足(シミュレーション設定条件について)

①令和4年度までは決算実績値を採用

②令和5年度は最終補正予算(第6次)、令和6年度は当初予算の分析情報を採用し決算見込み額を算出

③令和7年度以降の経常的な歳出について

(1) 物件費、繰出金

過去4ヶ年の平均値を採用

(2) 人件費

令和6年度予算を採用

(3) 公債費

「総合振興計画に計上した令和7年度予定事業」に「令和3年度から令和5年度までに計画に計上されていたが予算化されなかった事業の地方債の合計額」を全て執行するものとして加えて算出。令和8年度以降は事業抑制するものとして算出。

(4) 維持補修費等その他

過去2ヶ年の平均値を採用

④令和7年度以降の経常的な歳入について

(1) 地方税・地方特例交付金等・地方交付税

前号・前々号で用いたシミュレーション算定値を採用(人口推計および算定基礎面積・延長は据え置きにより令和5年度算定基準に基づき算出比率)

(2) その他

過去4ヶ年の平均値を採用

○基金残高の見込み

※前年度以上の額で基金残高を維持することが出来ました。

	4年度	5年度決算見込み
一般会計分	15億2749万円	15億2199万円
特別会計分	2億7965万円	2億9105万円
合計	18億714万円	18億1304万円



あつまる、つながる、やってみる

あわくら会館



あわくら会館で
行われる
「生きるを楽しむ」
イベント・活動



あわくら会館で「生きるを楽しむ」様子を紹介

バイオリンコンサート

2/12(月)にバレンタインコンサートを開催し、三朝バイオリン美術館で活躍するotorium(オトリウム)のバイオリンとピアノの生演奏に赤ちゃんから大人までうっとり聴き入りました♪また演奏後はバイオリンの試奏体験があり、多くの参加者でにぎわいました。今後は他の楽器演奏も聞いてみたいという声もありました。



チャラフルな帽子作り

2/17(土)に帽子屋UKIYOさんによるオリジナル帽子作りワークショップが開かれました。帽子作りに興味のある子どもから大人までが、大小のサイズのチュールリップハットに、おのおの楽しんで色づけや模様を描きました。



作家・吉川となりさん

2/22(木)に東栗倉の地域おこし協力隊で作家の吉川となりさんをお呼びして、絵本「いちばんおおきなうしろやま」や「東栗倉ZINE」について語らう会を開催しました。参加者みんなで、こたつでおやつを楽しみながら、終始なごやかな雰囲気読書会となりました。



図書館からのお知らせ

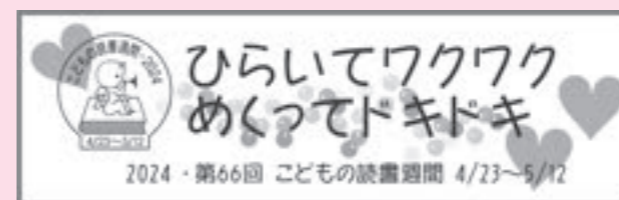


こども読書週間はじまります！

いろいろなスタンプラリーイベントをします！スタンプを4個以上集めた人にはすてきな景品が当たる抽選会に応募ができます。お楽しみに♪

期間：4月23日(火)～5月12日(日)

対象：0～18歳まで



こども読書週間イベント

こども読書週間イベントはつぎの6つです。

- ・5冊貸出スタンプ
- ・おすすめガチャ本
- ・映画すみっこぐらし
- ・ボードゲーム大会
- ・読み聞かせの日
- ・どうぞの本

気になるイベントに参加してスタンプをあつめてください♪



図書館の **4月** おやすみ 22日(月)、29日(月)蔵書点検期間

あわくら会館 開館時間 8:30～22:00
 ご利用案内 あわくら図書館 開館時間 10:00～18:00
 図書館の休館日：祝祭日、毎月最終月曜、年末年始

※あわくら会館イベントの詳細は別紙チラシをご覧ください。

図書館の新刊案内

『母の最終講義』
最相葉月／著 ミシマ社

一般書



あの介護の日々は、母から私への教育だった——。『絶対音感』『星新一』など傑作ノンフィクションの書き手であり、新聞の人生案内も人気な著者の、半生にじみ溢れる名エッセイ集。珠玉の47本。

『農家が教えるよもぎづくし』
農山漁村文化協会

一般書



腰痛が治ると話題の「よもぎ座布団」や、草もちをふわふわな食感にする驚きの材料、さらにはよもぎエキスを使った野菜づくりの極意に、自生しているよもぎを早期出荷して稼ぐ方法など、よもぎの魅力が満載の一冊。

『筋肉がよろこぶレシピBOOK』
長谷川北斗／著 アスコム

一般書



疲労回復効果が期待できる揚げ豆腐や筋肉量アップのプロテインバナナパンケーキなど、ワークアウトやダイエットしている方だけでなく、健康でありたいと願うすべての人のためのタンパク質がたっぷりとれる簡単レシピ集です。

『石は元素の案内人』
田中陵二／作 福音館書店

児童書



元素の姿を求め岩塩の結晶をハンマーで極小まで割り、庭で鉱石を熱す。するとみえてくる、元素・原子の世界。この世はぜんぶ原子でできていて、それは90種類ってほんと？石といっしょに考えよう。

※書籍の情報は版元ドットコムHPより参照

お問い合わせ先 あわくら会館・図書館 TEL 0868-79-2116 教育委員会事務局 TEL 0868-79-2216



保育園

こんなに大きくなったよ
第6回西栗倉保育園卒園式

まだ肌寒い日もありますが、少しずつ
ぽかぽかと春の陽気を感じられるように
なった3月22日(金)に第6回卒園式を
開催し、5名の子どもたちが保育園を
卒園しました。保護者の方が温かく見守
る中、園児たちは少し恥ずかしく緊張
しながらも、立派に卒園証書を受け取る
ことができました。

また、式終了後には、入園からの思い
出のムービーを見ながら入園当初は、まだ
小さかった子どもたちでしたが、今では
身支度も自分でできるようになり、お友達
と手をつないで元気に散歩に出かけたり、
年下のお世話ややさしく遊んでくれたり、
楽しく過ごした園でのたくさんさんの思い
出をみんなで振り返りました。

初めての集団生活をこの園で過ごし、
一人一人が個々のペースで大きく、たく
ましく成長した姿をうれしく感じる日
となりました。

幼稚園

ぞう組さんを送る会

3月7日、幼稚園では年長であるぞう
組さんを送る会が行われました。初めての
進行役になったくま組さんは、緊張した
表情でしたが、最後までしっかりと役目を
果たすことができました。

1年間を振り返って思い出す〇×クイズ
では、「あれ? どうだったっけ?」「絶対〇
じゃで!」と大盛り上がりでした。正解すると
全身を使って大喜び! まちがえてしまつて
も笑顔でいっぱいの子どもたちでした。

最後はプレゼント交換タイム。照れな
がらも「一緒に遊んでくれてありがとう!」
と素敵な一言を添えて、うさぎ組さんは
手作りペン立てをプレゼントし、くま組
さんは手作りマグネットとホワイトボー
ドをプレゼントしました。うさぎ組、くま
組のみんなには、ぞう組さんから手編み
のマフラーがプレゼントされました。お互
いとってもうれしそうな表情が見られまし
た。終始、笑顔の絶えない楽しい時間
になりました。



小学校

心を込めて、ありがとう
6年生を送る会

3月7日(木)、多目的ホールにて6年生を送る会を行いました。

まず、6年生に中学校でがんばりたいことや将来の夢などインタビューしました。そして、小学校のリーダーとして引っぱってくれた6年生への感謝の気持ちを込めて、各学年から出し物をしました。ダンスや小学校にまつわるクイズ、6年生の活躍をまとめた寸劇、一緒に小学校生活を過ごせた思いを歌声に乗せるなど一生懸命に伝えました。さらに、6年生へ感謝の言葉を書いた「ありがとう色紙」と、学年ごとに手作りしたプレゼントを渡しました。

最後は、温かい盛大な拍手を受け、花道を退場した6年生。その表情から小学校生活の思い出の1ページにきつくなったことでしょう。

中学校

立志式

2月15日(木)、あわくら会館にて立志式が行われ、西栗倉中学校の2年生が参加しました。青木村長をはじめ、多くのご来賓の方々や教育委員会の方々に見守られながら、立派な態度で式に臨むことができました。

この式に参加するにあたり、大人への第一歩として、20歳になるまでに大切にしたいことを考え、漢字一字で表現しました。「鍛・練習を積み重ねて質をよくしたい」「援・人を支えて応援してあげられる人になりたい」「幸・誰かを幸せにして、役に立つ人になりたい」など、19人全員が将来の目標を定め、宣言しました。多くの大人に守られ、支えられ、この村で成長できたことへの感謝を胸に、今後は家族のため、村のため、そして社会のために行動ができる人になるよう自分の目標に向かって歩みを進めてほしいと思います。

子どもの予防接種予診票がアプリで簡単提出できます！

令和5年度より、母子手帳アプリ「あわくら子育て応援アプリ」を通じて、予防接種に必要な予診票の記入や提出などの手続きをオンライン上で行うことができる「小児予防接種サービス」を開始しています。



令和5年4月に対象者へ専用のQRコードを配布しています（お子さん1人ずつ専用のQRコードがあります）。配布された専用のQRコードを読み込むと、アプリ上で予防接種の予診票の入力と医療機関への提出が可能となり、予防接種のたびに提出が必要だった紙の予診票をアプリから一括提出できます。

- ・複数ワクチンの予診票も一括入力
- ・兄弟姉妹がいる場合もアプリ1つで複数のお子さまの予診票が作成できる
- ・接種した予防接種は自動でアプリに反映※1
- ・いつ何を打てばいいかを自動表示



↑ 専用 QR コードの案内文

<利用できる医療機関>
 ※令和6年4月1日時点
 ・西粟倉村診療所

※1 予防接種データの連携は月ごとに行うため、接種実施の翌月末までには反映されます。

初期登録を行っていただくと、過去の接種歴が自動で反映されます（健康管理システムで管理しているデータと連携しています）。

初期登録の際には、自動反映された記録を母子手帳と照らし合わせて記録をご確認ください。「接種したのに登録されていない」「接種情報が間違っている」等ありましたら、保健福祉課までご連絡ください。

また、西粟倉村診療所では、西粟倉村の公式LINEから、小児の定期予防接種の予約ができるようになりました。スマートフォンがあれば、24時間、いつでもどこでも予約ができます。ぜひご利用ください。

☆まだアプリをダウンロードされていない方は、まず登録を！
 アプリストアで「母子モ」と検索するか、お使いのスマートフォンで右のQRコードを読み取り、ダウンロードしてください。



「登録方法が分からない」「使い方が分からない」等ご不明点がありましたら、保健福祉課へお問い合わせください。

西粟倉村保健福祉課 79-2233



村の新しい宿泊施設がよいよ完成します！

令和4年8月から整備に着手した新宿泊交流施設の建設が、いよいよ完成を迎えます。『ひとり旅の部屋』『家族で楽しめる部屋』『団体等の視察』などテーマにした、3種6棟の宿泊棟と、宿泊客の夕食や地域の宴会など、利用者のシーンに合わせた食事を提供する共用棟からなり、村の木を使い「西粟倉らしさ」を表現し、村を訪れる方々に西粟倉を体感していただくことができる施設として完成を目指してきました。

あわくら荘が閉館して3年。新宿泊交流施設は、令和6年5月16日（木）、グランドオープンする予定です。4月には内覧会を予定していますので、別途、文字放送・告知放送でご案内いたします。

《今後のスケジュール》

- ・3月末 竣工
- ・4月内覧会予定
- ・5月16日（木）グランドオープン

産業観光課 79-2230

飼い犬の登録は済んでいますか？

飼い犬を登録する目的は、犬の所有者を明確にすることです。これにより、どこに犬が飼育されているかを把握することができ、狂犬病が発生した場合にその地域において迅速かつ的確に対応することができます。

生後91日以上で登録手続きがまだ済んでいない犬の飼い主の方は、登録手続きをしていただく必要があります。**室内で飼っている犬も登録が必要です。**

引っ越しした場合や亡くなった場合にも届け出が必要です。

ペットも大切な家族です

一度飼い始めたペットには愛情を持って接し、家族の一員として寿命をまっとうするまで飼育続けることが、飼い主としての責任です。

繁殖を望まないならば避妊去勢手術を受けさせ、不幸な犬や猫を増やさないようにしましょう。

また、手術に対する助成制度もあります。条件は次のとおりです。

不妊去勢手術対象となるのは・・・

- ① 飼い主の住所が岡山県内にあること。
- ② (公財)岡山県動物愛護財団の「ふれあい動物友の会」に入会(有料)していること。
- ③ 犬の場合、狂犬病予防法に定める登録を行っており、且つ申請する年度の狂犬病予防注射済票の交付を市町村で受けていること。
- ④ 岡山県内の動物病院で手術を受けていること。
- ⑤ 飼い犬、飼い猫に限る。

助成額は・・・

メス 5,000円 オス 3,000円

問い合わせ先

公財)岡山県動物愛護財団 086-724-3288



ご近所への迷惑にならないように飼いましょう

ペットの放し飼い、鳴き声やフンなどご近所に迷惑をかけていませんか？
「清潔な環境」「しつけと適度な運動」「散歩中のフンの片づけ」を心がけましょう。
あなたのペットをトラブルの原因にしないようにしてください。

もしも飼うことができなくなったら？

やむを得ない事情でペットを飼育し続けることができなくなったら、新しい飼主を見つけるよう努力してください。

かわいそうだからと山野に放すと、無残な死を迎えるか野生化して人間に危害を及ぼすこともあります。また、動物の種類によっては生態系に影響を及ぼすこともあります。

ご不明な点は、岡山県動物愛護センター(TEL.086-724-9512)にご相談ください。

岡山県動物愛護センターHP <http://www.pref.okayama.jp/soshiki/191/>

保健福祉課 79-2233

令和6年度 集団狂犬病予防注射のお知らせ

狂犬病は人畜伝染病のひとつで、日本国内では近年発生が確認されていませんが、他の多くの国々では現在でも発生しています。人や犬が感染発症した場合、**ほぼ100%死亡する極めて恐ろしい病気**です。あなたの愛犬がいつ感染し、誰に危害を加えるかわかりません。

令和6年度は下記の日程で集団狂犬病予防注射を行いますので、必ず注射を受けさせましょう。

【日時及び会場】

① 令和6年 4月17日(水)

- ・大茅公民館 9:30～ 9:40
- ・坂根公民館 9:50～ 10:00
- ・あわくら温泉駅 10:10～ 10:20
- ・塩谷公民館 10:30～ 10:40
- ・よりみち前駐車場 10:50～ 11:00
- ・引谷公民館 11:10～ 11:20
- ・中土居公民館 11:30～ 11:40
- ・筏津公民館 11:50～ 12:00

② 令和6年 5月26日(日)

- ・よりみち前駐車場 11:00～ 12:00



【注射等に必要な料金】

- | | | |
|-----------------|--------|----------------|
| ① 注射のみの場合 | 3,200円 | (注射済票交付手数料を含む) |
| ② 登録料(新規登録の犬のみ) | 3,000円 | |
| ③ 注射済票交付手数料 | 550円 | |

※釣り銭のいらないようご協力願います。

【狂犬病予防注射を受けたら…】

① 集団注射会場で受けられた方

会場で注射済票交付手数料と引き換えに交付する**注射済票を犬の首輪**につけてください。

② 動物病院等で個別に受けられた方

保健福祉課窓口にお越しいただき、注射済票交付手数料と引き換えに交付する**注射済票を犬の首輪**につけてください。

手続きに必要なもの：動物病院等で発行された狂犬病予防注射済証及び注射済票交付手数料

【ペットを飼うときのマナー】

犬の飼い主には・・・

- ① 飼い犬の登録をすること
- ② 飼い犬に年1回の狂犬病予防注射を受けさせること
- ③ 犬の鑑札と注射済票を飼い犬に装着することが**法律により義務付けられています。**

令和6年度地域おこし協力隊 受け入れ事業者研修会実施のお知らせ

令和6年度に地域おこし協力隊員を受け入れ、活用し、事業を実施する事業者向けの研修会を開催いたします。令和6年度中に協力隊員の受け入れを行う事業者の皆さまは、本研修に参加しなければ協力隊員の任用ができませんので必ずご出席ください。また、現在協力隊員を受け入れている事業者の皆さまも必ずご出席いただきますようお願いいたします。なお、事業者でない村民の皆さまも参加も可能ですのでご興味があれば、自由にご参加ください。

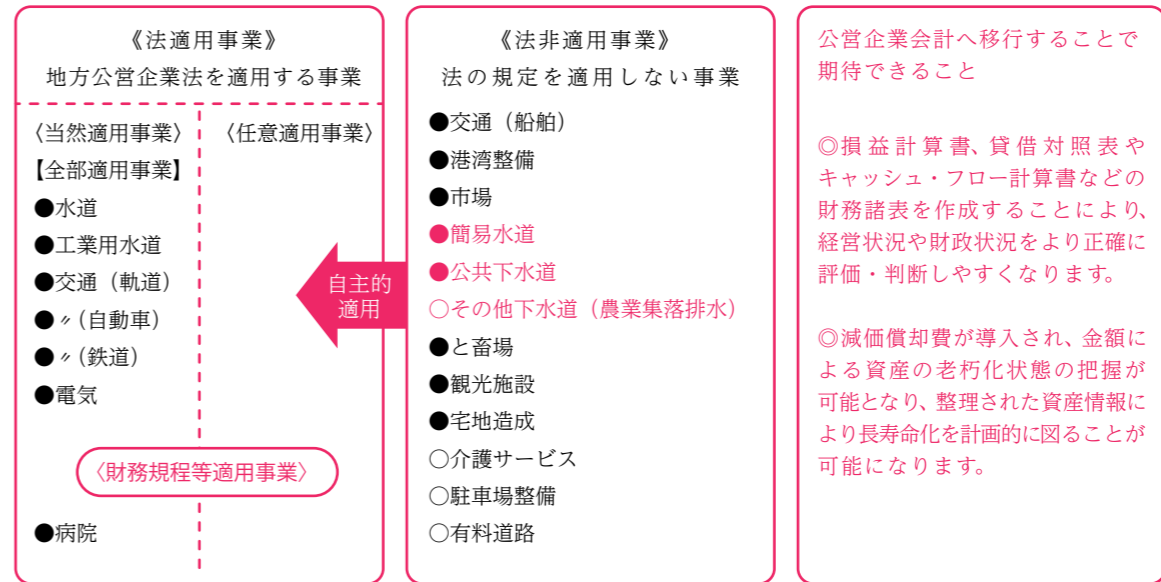
日時：① 4月25日(木) 18時30分～20時
② 5月21日(火) 18時30分～20時
場所：あわくら会館 百森ひろば
対象事業者：村内に事業所を持つ事業者、個人事業主
参加者対象：上記事業者の事業主及び協力隊員管理責任者

総務企画課 79-2111

令和6年4月から簡易水道事業・農業集落排水事業が公営企業会計に移行しました

本村では、簡易水道事業・農業集落排水事業の持続的で安定的な事業運営のため、令和6年4月1日より、これまでの「官庁会計(特別会計)」から地方公営企業法を適用した「企業会計」へ移行しました。資産や負債の保有状況を示す「貸借対照表」、年間の営業実績を示す「損益計算書」や収支の状況を活動ごとに区分して表す「キャッシュ・フロー計算書」などの財務諸表を作成して経営状況を分析して持続可能な維持管理を行っていきます。また、地方公営企業法の適用は、主に会計方式「経理の方法」の変更となりますので、使用者の皆さんに直接の影響はありません。

地方財政法で規定する公営企業



建設課 79-2231

ユニット型実証住宅 全5棟が完成しました

これから村で仕事を始める移住者を対象とした「ユニット型実証住宅」は、下土居地区に3棟完成し、昨年完成した2棟と合わせ全5棟の建設が完了しました。

この実証住宅は、村産のFSC認証材を活用し、今回完成した3棟については建物自体もFSCプロジェクト認証を取得しており、「百年の森林構想」の取組からなる持続可能で適切な森林管理のもとに行われたプロジェクトとして認定を受けています。また、「組み合わせ式建築工法」による短期間での建設が可能であり、住宅の温度や湿度の情報を取得しながら、住みやすい住宅の実証を進めています。住宅、入居者募集に関する詳細については、村のホームページをご覧ください。



【申込等お問合せ先(指定管理事業者)】
株式会社エーゼグループ 総合企画部 不動産企画部
電話 0868-75-3058または070-1226-1058
(月～金 9時～17時)
Mail jyutaku@a-zero.co.jp

総務企画課 79-2111

第45話

SDGs 未来都市にあわくら

SDGs関連イベント「1400人のごみをなくす(ための)日」への参加ありがとうございました!

2月10日(土)に開催したSDGs関連イベント「1400人のごみをなくす(ための)日」では、村の皆様から廃棄直前の食材、物品を集め、サルベージカレーの調理・提供、無料のフリーマーケット等を実施しました。当日は関係者含め村内外60名の方々の参加、また400にも及ぶ物品を集め、交換を行いました。

イベント趣旨として、「楽しく、SDGsの理念を体感し、ごみに関する問題意識を持つこと」を目指して実施しました。当日参加した方々からは「いつか他の手に渡るときに素敵な気持ちになってもらうために、今もの事を大事に使おうと思いました」等の感想をいただき、参加した人の一助になったと考えています。

今回のイベント、そして今後村が主催するイベントにつき、SDGsの推進と実践を皆さまと行っていきたいと考えています。今後、皆さまの継続的な関心と支援、そして参画を心よりお待ちしております。



総務企画課 79-2111

特色 ある教育通信

小学校3年生 昔の道具から生活を感じる

小学校3年生の社会科では、昔の生活について知る単元があります。今回は、郷土史探訪クラブの福井正さんをお招きし、村にある昔の農具を中心に紹介いただきました。

まずは、稲作がどのように行われてきたのかについて当時の様子の写真を見ながら教わりました。もちろんトラクターなどは無く、腰を曲げて作業している様子に「結構きつそう…」との声が挙がりました。馬や牛を使って耕す「しろかき(馬ぐわ)」など普段目に見えない道具が並びます。道具を実際に触ってみて、千歯こきを使って脱穀にも挑戦しました。稲が取れると、「おぉー！」と歓声が上がります。

「こんなに手間をかけて作られたお米だから、みんな大切に食べていたんです。」という福井さんの言葉を子どもたちは真剣な顔で受け止めているようでした。

教育コーディネーター 今井晴菜



むらまるごと研究所通信 VOL.29

【他地域の団体との交流・意見交換の実施】

むらまる研では、村の願い事の実現と課題解決、そして、村内の事業者や村民の皆さんの事業・活動の促進を目指しています。また、事業やプロジェクトにあたって新しい技術や情報、視点を提供できる場所であるため、村内外に広くネットワークを構築することにも取り組んでいます。

その一環として、村外の企業・団体等と共に新たな活動の実施や研究の検討などを行う「共創創発事業」があります。3月1日には、京都府京丹後市の「丹後リビングラボ」の方々と共に、地域の企業と住民の両者が積極的にまちの課題解決に参画できる仕組みづくり等について議論を行い、村民の方への活動発信の方法や、村内の活動の見える化の必要性について見直す機会となりました。丹後リビングラボの方々とは今後も情報交換を行っていく予定です。

むらまる研では村民の皆さまの事業・活動の促進のためのサポートを行っています。

事業や活動の中で「やってみよう」「こうなったらいいな」と思うことがあれば、いつでもご相談ください。



西栗倉むらまるごと研究所

Japan Medical Association Team (JMAT) 活動@能登半島地震

2024年1月1日に発生した能登半島地震被災地支援として2月15日から18日の4日間、津山中央病院看護師2人、津山医師会事務とともに医療支援に行ってきました。

Japan Medical Association Team (JMAT)の目的は地域医療の復興までの支援であり、被災した医療機関に対する支援や被災者の医療福祉的な面のサポートを行うことです。

今回私の仕事は金沢市より県南部の統括と言われる業務でした。統括という仕事は被災地や避難所の現場に直接行く仕事ではなく、実働部隊を調整・指示し、トラブルに対応する役割です。担当地域には約5000人の被災者が約250箇所の避難所に点在しており、被災者のニーズは多岐にわたり、個々の状況に合わせた適切な医療支援が求められました。頭を悩ませた4日間でしたが、医療支援を必要としている方々

の助けに、少しでも貢献できたことを嬉しく思います。

大規模災害では多くの方が一斉に被災地から避難されます。高齢者・慢性疾患を抱えた患者・ハンディキャップを抱えた方も急に地元の医療福祉から切り離された状況となります。「前もっての準備を」とよく聞く言葉ですが「言うのは易し、行うは難し」です。西栗倉村の医療を担う一員として、今回の経験を還元出来るよう努めていきたいと思えます。

地震から2ヶ月が経ち、テレビでの報道も縮小されてきていますが、まだまだ支援が必要な状況は続いています。拙い文章にはなりますが、復興を心より祈り活動の報告とさせていただきます。

西栗倉村国民健康保険診療所・美作市立大原病院 谷本尚吾



写真右：朝ミーティングにて。
写真左：岡山JMATと東京JMAT

西栗倉村国民健康保険診療所 79-2220

令和6年度の総合健診のお知らせ

○総合健診 (午前中) 5月21日(火)、22日(水)、23日(木)、24日(金)

○婦人科検診 5月16日(木) 午後、17日(金) 午前

※詳しい内容は、広報5月号に掲載します。

保健福祉課 79-2233

いよいよ完成！

その名も「Pocket(ぽけっと)」

創作館が生まれ変わり、学びの拠点が完成しました！

いろいろな思い出がたつぷり詰め込めるように、そして、「ぽけっと」一人の時間も楽しめるように願いを込めて「Pocket」という名前になりました。日々思いつく「やってみよう！」にすぐにチャレンジできる場として、子どもたちの居場所づくりをしていきます。

当面は火・木・土の週3日、14時～18時に開所します。川や山に突撃する基地・芸術に触れるミュージアム・多世代と交流する社会施設として運営します。学習センターの名に恥じぬよう、19時からは学習講座も開講する予定です。科学教室、中学校レベルの勉強の学び直しや、子育てに関するものまで幅広いジャンルの講座も、ぜひお楽しみに！ふらっと見学、参加大歓迎ですので、ぜひお気軽にあわくら会館裏のPocketにお越しください。



教育委員会 79-2216

冬のあわくらたんけんクラブを

開催しました！

2月24日(土)にあわくらたんけんクラブを開催しました。

暖冬だった今年は、冬を求めて大茅スキー場から若杉天然林まで雪山ハイクを行いました。道中で大事にしていたのは「遊びを見つけるチカラ」。雪でそりや森探索、目につくものに面白がって遊びながら登りました。天然林に到着してからは、お昼ご飯。他にも、スノーサーフィンや宝探しゲームなどを通して、冬の西栗倉を遊び尽くしました。



教育委員会 79-2216

『ななそじの会』第2の人生スタート 事業に参加された「金田豊治さん」

◆参加のきっかけ：行政からの誘いがあったが本心としては、平日だし、仕事もある、どっちでもええなあ、どうせ人数が少ないうから参加した方がええかなと思いましたが参加しました。

◆参加して・・・3時間は長い、途中で帰ろうかと最初は思ったが、講師の話にのめり込みあつという間に過ぎて行った、70歳という年齢、病気したり、ほんの少しの段差でつまずくことが増えてきた、今から出来るポイントを教えてもらえて良かった。

◆10年、20年後は・・・健康!! 自分が自立できていること、日頃、気兼ねなく妻には湿布を貼ってもらえることを感謝「ありがとう」、自分より長生きして欲しい!!

◆みなさまへ・・・ななそじ会、現役で仕事をしている方にもぜひ参加して欲しい、3時間で健康になれる秘訣がわかります保証します。

ななそじの会(第2の人生スタート事業)
70歳は高齢者への入り口、10年20年後
を見据え、自分自身の健康づくりの第
一步のきっかけづくりを目的とした会
(実施：保健福祉課)



保健福祉課 79-2233

健幸フェス

今年度策定の健康にしあわくら21計画の取組の一環として、3月3日(日)に、あわくら会館にて「健幸フェス」を開催しました。まず、健康講演会では、関谷剛先生(産業医・東京大学未来ビジョン研究センター客員准教授)から、百年幸福人生の考え方は「病気があっても、一人一人の価値観で、生き活きと元気に積極的に人生を楽しむ100歳を過ごす」ことを理念とするお話をいただきました。次に「健康タウン構想」ラジオ体操講習会で、NHKテレビ・ラジオ体操でお馴染みの鈴木大輔先生、石川裕平先生から、動作のコツを教えてください、みなさんの体操の動きが変化していました。また、野菜摂取量を測定するベジダブルチェックに併せて、栄養士監修の野菜スープの試飲もしていただきました。減塩で素材のうまみを味わい、大豆の水煮でタンパク質を摂るスープには「美味しかった」「家でも作ってみよう」と感想をいただきました。次年度も健康21計画の重点「つながり・活躍・栄養・運動スポーツ・こころと休養・健康管理」に取り組んでいきますのでいきますので、また、皆さまもご一緒に活動・ご参加ください。



担当：保健福祉課、西栗倉村運動を考える会(スポーツ推進委員会、教育委員会)
支援：一般財団法人 簡易保険加入者協会中国地方本部

『副村長就任あいさつ』

この度、山下副村長の退任に伴い、青木村長から指名いただき、西栗倉村議会令和6年3月会議におきまして選任の同意をいただき、4月1日付けで副村長に就任させていただきます。



副村長 上山 隆浩

身に余る光栄と存じますが、改めてその職責の重さ、大きさに身の引き締まる思いです。

まだまだ、未熟・微力ではございますが、42年間の職員経験や知識を活かしつつ、村の未来像である「生きるを楽しむ 百年の森林に育まれたむら」づくりに取り組みたいと考えています。村も緩やかではありますが、人口減少が進んでいます。産業だけでなく福祉や教育など生活の各分野をしっかり支える施策の推進が求められています。また、村として大きな判断、そして説明責任が必要な事案などもあり、大変重要な局面を迎えていると認識しているところでございます。青木村長や議会のみなさんを

はじめ多くの方々からご指導・ご鞭撻をいただきながら、村民のみなさんが安心・安全で健やかに暮らせるよう、協働による村づくりを進め、西栗倉村の発展と住民福祉の増進のため、職員が一丸となって風通しの良い、村民のみなさんに頼られる役場づくりに取り組んでまいります。

今後は、行き届かない点もあるかとは思いますが、誠心誠意努力してまいりますので、みなさまより尚一層のご指導・ご支援・ご協力いただけますようお願い申し上げます。まして、就任のご挨拶とさせていただきます。

西栗倉村新規採用職員の紹介

4月から新しいスタッフが加わりました。今後様々な面でみなさんのお世話になると思います。よろしくお願いいたします。



中尾 賢斗 (なかお けんた)

【趣味】バイクでツーリング
【ひとこと】初めまして4月からお世話になります。兵庫県養父市から来ました中尾賢斗と申します。最初にご迷惑をかけることもあるかもしれませんが、村の発展に貢献できるよう最大限努めていきますのでよろしくお願いいたします。



谷口 亮太郎 (たにぐち りょうたろう)

【趣味】旅行 スポーツ観戦
【ひとこと】初めまして。隣の美作市からやって来ました谷口亮太郎と申します。西栗倉村をこれからより一層盛り上げていくことに尽力していきますので4月から何卒よろしくお願いいたします。



川上 千東 (かわかみ ちはる)

【趣味】映画鑑賞
【ひとこと】初めまして、川上千東と申します。1日も早く、西栗倉村に貢献できるよう頑張ります。ご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、よろしくお願ひ致します。



團野 晶子 (だんの しょうこ)

【趣味】お菓子作り、YouTube鑑賞
【ひとこと】診療所の看護師として、皆さんの困っていること、不安に感じていることがあれば、寄り添い、サポートしていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



山本 夕里愛 (やまもと ゆりあ)

【趣味】料理 キャンプ
【ひとこと】兵庫県たつの市から来ました山本夕里愛と申します。保育者として西栗倉村の良さを活かし、より楽しい保育ができるよう、西栗倉村についてさらに多く知識をつけていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



水杉 結夏 (みずすぎ ゆうか)

【趣味】カフェ巡り 読書
【ひとこと】何事にも前向きに取り組む姿勢と笑顔を大切にして、西栗倉村の発展に貢献できるよう努めていきたいと思ひます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

	新	旧	
昇 任	榎原 まゆき	教育委員会 課長	教育委員会 課長補佐
	萩原 眞幸光	出納室 室長 (会計管理者)	産業観光課 課長補佐
	井上 大輔	建設課 課長補佐	建設課 主幹
	木村 由子	総務企画課 主幹	総務企画課 主任
	藤川 達也	産業観光課 主幹	産業観光課 主任
	春名 加奈絵	教育委員会 主任	教育委員会 主事
異 動	井口 恵里	保健福祉課 主任	保健福祉課 主事
	梶並 壘土	総務企画課 主任	地方創生推進室 主任
	白岩 将伍	総務企画課 主任	教育委員会 主任
役職定年	向原 大充	教育委員会 主任	総務企画課 主任
	栗屋 聡	出納室 主幹	出納室 室長 (会計管理者)
新採用 紹介ページ P23	神原 徹	総務企画課 主幹	議会事務局 局長
	谷口 亮太郎		産業観光課 主事
	水杉 結夏		産業観光課 主事
	川上 千東		総務企画課 主事
	中尾 賢斗		建設課 主事
退職者 (令和6年3月31日付け)	團野 晶子		診療所 看護師
	山本 夕里愛		幼稚園 (教育委員会 主事)
	神原 信之		建設課 主幹

西栗倉村役場 人事異動

(令和6年4月1日付け)

会社を退職（失業）された方へ国民年金への変更手続きはお済みですか？

国民年金の届出が必要です！

20歳以上 60歳未満の方は、国民年金への加入が法律で義務付けられています。勤務先を退職（失業）されたときは、厚生年金保険から国民年金への変更の届出が必要です。

***勤務先を退職（失業）された方に扶養されていた配偶者も、国民年金への変更の届出が必要です。**

***退職（失業）して会社員・公務員など厚生年金保険の被保険者である配偶者に扶養される方は、配偶者の勤務先への届出が必要です。**

●手続きについて

役場保健福祉課の窓口で手続きしてください。

●手続きに必要なもの

年金手帳など、日本年金機構が送付した基礎年金番号がわかる書類

●保険料額

国民年金の保険料は毎年度変わります。令和6年度の保険料は 16,980 円です。

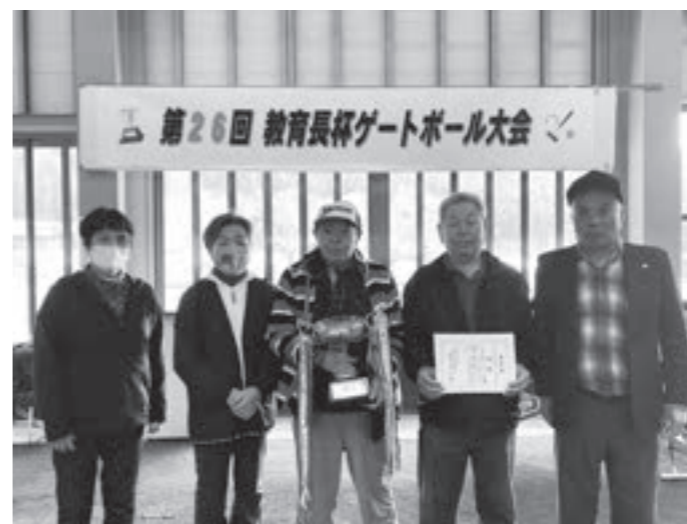
お問合せ 津山年金事務所 0868-31-2360

第26回教育長杯ゲートボール大会

令和6年3月8日（金）コンベンションホールにて第26回教育長杯ゲートボール大会を開催しました。6チームで行われた試合は、白熱したゲームも多く、他チームの応援をして、会場の雰囲気も良く、皆さん日ごろの練習成果を発揮し楽しまれました。

おめでとうございます！

【成績】 優勝 チーム・グリーン
準優勝 長尾チーム
第3位 影石チーム



教育委員会 79-2116

あわくら大学2月講座

2月16日（金）に、あわくら会館百森ひろばにて2月講座を行いました。

今回は、西栗倉小学校5年生より、「村内の水力発電について」と「Where is○○どこへ行くのだろう」と題して、1年間学んだことを発表していただきました。

まず、村内の水力発電について発表がありました。電気に詳しい百森でんきの寺尾さんにインタビュしたり、発電所を見学したり、自転車発電で体験をしたことをまとめ、子どもたちが作ったスライドで発表してくれました。とても詳しく調べてあったりわかりやすくまとめており、大学生も真剣に聞いている様子でした。次に、英語カーニバルで発表した内容を披露してくれましたが、身振り手振りで全て英語での発表に、大学生たちは驚いていました。また、発音がとてもよくて、しっかりと勉強してきたのが伝わってきました。その後、グループごとに交流をしましたが、発表の感想や質問をしたり、学校の様子を聞いたり、楽しく過ごすことができました。



教育委員会 79-2116

俳句

あわくら俳句教室 二月句会

選者 乾 北星

「兼題」

春の宵杖をたよりに野に立ちぬ

小椋仁美

返返る

返返るまだ荒れさうな空模様

小坂康子

針供養

恵方道我も我もと東北東

春名知子

豆まきの吾子の手の前チョコと飴

春名サラ

針供養折り目うるはし紺羽織

乾 沙織

食卓に庭の隅よりふきのたう

大上美恵

選者吟

山の駅星の蒼さに返返る

毎月第三土曜日の午後一時三〇分からあわくら会館で活動しています。丁寧に参加しますので、初心者の方もぜひご参加ください。

川柳

粟の実川柳社 令和六年三月句会から

「旅立ち」

育んだ山川人を胸に抱き

井上

旅立ちの朝のみそ汁塩からい

矢代

「雑草」

雑草の様に生きたい思いです

河野

雑草も小さな可愛い花咲かせ

春名佳世子

「自由吟」

病んでみて初めて分かる健康体

清水

議員さん億のお金はお小遣い

建元

ランドセル売り場にゃ若いパパとママ

熊見まちこ

人の動き

令和6年3月1日現在の動き

- 人口 1,336人 (-3)
- 男 634人 (-2)
- 世帯 600戸 (-3)
- 女 702人 (-1)

■ 亡くなられた方

井上 重子 様 (塩谷) 3月19日 89歳

2月中の移動

出生	0人
死亡	3人
転入	1人
転出	1人

善意の窓

令和6年2月23日～令和6年3月18日

- その他 大茅 新濱 和幸 様 弟 信夫 様 お礼

入札状況 (税込み)

担当課	事業名	施工場所	落札業者名	契約金額 (千円)
建設課	村道笹津知社線災害復旧工事	知社	有限会社森下建測	50,600
建設課	中央浄水場非常用発電機改良工事	別府	田中機電工業株式会社	22,000

<令和6年度健康カレンダー 訂正のお知らせ>

健康カレンダー中「健康川柳」の作者名に誤記がありました。謹んでお詫びするとともに訂正いたします。<正>大島百森さん、仲宗根叶大さん、角田流唯さん、福井彩夏さん

[投稿方法]

- ・パソコン・スマートフォンから…
西粟倉村役場ホームページにアクセス→画面上「お問い合わせ」→「村民掲示板」へ
- ・あわくら会館内(図書館受付)に設置してある掲示板用紙を投稿箱へ



◀ 村民掲示板ページ QRコード

留意事項

毎月広報係が内容を精査し、掲載の可否を決定します。(15日頃までの投稿を次号へ掲載) 事業性のある広告は一般チラシとして有料で折り込みを受け付けています。

村民掲示板

やりたいことやイベント情報を発信したい！
協力者募集！などの声を大募集＆発信中！

地域福祉推進のために

社協だより

手話出前講座 開催しました

2月25日(日)に手話出前講座「音のない世界 手話にふれてみよう!」を行いました。当日は、村内外14名の参加がありました。西粟倉村でも12月6日に「手話言語条例」が制定されたり、西粟倉中学校2年生が学習発表会で手話を題材にした発表を行うなど身近に感じるようになってきました。しかし、ろう者の方はどのような生活をされているのかなど、まだまだ知らないことが多いのが現状です。

西粟倉村社協でも「誰もが支え合いながら安心して暮らすことができる」地域づくりを目指して事業を行っており今回の講座を受けることによって地域での支え合いに生かしてほしいと思い開催しました。

第1部は、美作ろうあ協会会員の福田陽充氏、岡山県聴覚障害者福祉協会より手話通訳の宮原さんにお越しいただき

- ・聞こえない人とは…
- ・聞こえない人とのコミュニケーション方法は？
- ・聴覚障害者が日常生活で困ること



などお話しして頂きました。

第2部は、実際に手話を教えていただき、あいさつ、自分の自己紹介などを行いました。参加者からは、「見たことがあるな」「まずは、手話の単語を覚えないといけん」「相手の手話を読み取るのもむずかしいな」「今後も定期的に勉強会などがあったほうがいいな」といった声が聞かれました。

社協でも、今後も継続的に取り組んでいきたいと思っておりますのでご参加をお願いします。



聞こえが不自由なことを表すと同時に、聞こえない人・聞こえにくい人への配慮を表すマークです。



指さしシート・コミュニケーションボード「ローソンに設置されています」

ボランティア活動 協力校について

社会福祉協議会では、毎年、幼稚園・小学校・中学校に「ボランティア活動協力校」事業を行なっています。ボランティア及び福祉への理解と、自助・共助・公助の精神を養うボランティア活動費を岡山県共同募金の活動資金を利用して助成しています。

活動内容

- ☆中学校・・・中学校駐車場の環境整備、花植え
- ☆小学校・・・校内の環境美化活動(花植え)
ゆうゆうハウスへ慰問
- ☆幼稚園・・・高齢者や障害者との交流(お祭りごっこ)



幼稚園のお祭りごっこ

1歳お誕生日おめでとう！



野木 椋介
 (のぎりようすけ)
 令和5年4月27日生まれ
 大茅地区
 父：雄太 母：あすみ
 【好きな食べ物】いちご
 【興味あるもの】絵本とボール
 【メッセージ】生まれてきて
 くれてありがとう！

PICK UP !

森下幸明さん激励

3月20日(水)～25日(月)オーストラリアで開催される「2024 Blacktown Junior International Challenge」に西粟倉小学校6年生の森下幸明さん(佐良山ソフトボールクラブ所属)が日本代表として選出されました。

役場を訪れ激励会が行われました。青木村長はじめ、役場職員の前で「今度は、岡山県代表ではなく日本代表として、責任と誇りをもって一生懸命頑張ってきます」と力強く決意表明をしました。

後日、森下さんから、8チーム中3位という結果報告と「日本チームの中でオールスター選抜に選ばれて、キャッチャーとしていろんなピッチャーとリードできて楽しかった。海外チームと試合ができ良い経験になった。」と感想をいただきました。

教育委員会



4/1	木		可燃
12	金		かん
13	土		
14	日	Let's ウォーキング 8:30-12:00 (集合：いきいきふれあいセンター)	
15	月		可燃
16	火		
17	水		
18	木		可燃
19	金	行政相談会 13:00-16:00 (いきいきふれあいセンター)	資源
20	土		
21	日		
22	月	図書館の休館日	可燃
23	火		
24	水		
25	木		可燃
26	金		びん
27	土		
28	日		
29	月	図書館の休館日	可燃
30	火		
5/1	水		
2	木		可燃
3	金		資源
4	土		
5	日		
6	月		可燃
7	火		古紙
8	水		
9	木		
10	金		
11	土		

